

安全データシート

ドラフト

発行日: ドラフト。
改定日: ドラフト。
版番号: 00

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 (製品名) [REDACTED]
会社名 [REDACTED]
住所 [REDACTED]
電話番号 [REDACTED] F A X 番号 [REDACTED]
メールアドレス [REDACTED]
整理番号 [REDACTED]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分4
健康に対する有害性 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分2
環境に対する有害性 GHS分類基準に該当しない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

可燃性液体。皮膚刺激。

注意書き

安全対策

炎および高温面から遠ざけること。禁煙。炎および加熱面から離しておくこと - 禁煙。取扱い後はよく洗うこと。保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

応急措置

皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん (鹸) で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。火災の場合: 適切な消化剤を使用して消火すること。

保管

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

廃棄

内容物 / 容器を地域 / 地方 / 国 / 国際規則に従って廃棄すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

その他の情報

なし。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要

[REDACTED]と痛みを起すことがある。

想定される非常事態の概要

熱、火花または炎で発火する可能性がある。皮膚刺激。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 化学物質

成分	CAS番号	官報公示整理番号		含有量 (%)
		化審法	安衛法	
[REDACTED]	112-36-7	(2)-433, (7)-1321	(2)-433, (7)-1321	95 - 100

化学式 C8-H18-O3 (112-36-7)

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移動する。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡する。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服を脱ぐ。多量の水で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

目に入った場合

水で洗う。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合	口をすすぐこと。症状が現れたら医師の手当を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	直接目に接触すると一時的に刺激を起こすことがある。皮膚刺激性 充血と痛みを起すことがある。
応急措置をする者の保護	医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。
医師に対する特別な注意事項	一般的な処置および症状にあわせた適切な治療を施す。被災者の観察を続ける。症状は遅れて出てくることがある。
5. 火災時の措置	
消火剤	二酸化炭素 (CO ₂)。
使ってはならない消火剤	水。これは火災を拡散する。
火災時の特有の危険有害性	燃焼性があり、加熱によって蒸気と空気との爆発性混合物を生成することがある。火災の際には自給式呼吸器および全身保護衣を着用しなければならない。
	可燃性液体。
	通常の消火手順を用いる。影響を受けた他の物質の有害性を考慮する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。こぼれやもれが起きている場所から関係者以外を遠ざけ、風上に避難させる。全ての着火源 (近くにあるタバコ、炎、火花、火) を除去する。清掃中は適切な保護具および防護服を着用する。適切な保護衣を着用せずに、壊れた容器または流出物に触らない。十分な換気を確保する。流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。人体の保護具については第8項を参照。
環境に対する注意事項	下水や水路、地面に排出しない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	水を噴霧し、蒸気を減少させるか蒸気雲の流れの向きを変える。全ての着火源 (近くにあるタバコ、炎、火花、火) を除去する。可燃性物質 (木材、紙、油など) を流出物から遠ざける。
	大量の漏出：リスクを伴わずに可能なら、物質の流れを遮断する。可能な場合は漏出物をせき止める。バーミキュライト、砂、土などの不燃性物質を用いて製品を容器に吸収し、後で廃棄する。製品回収後、その付近を水で洗い流す。
	少量の漏出：土、砂またはその他の不燃性物質に吸収させて、容器に移し、後で処分する。吸収材 (例：布、フリース) で拭き取る。残った汚染を取り去るには、床を徹底的に清掃すること。
	絶対に流出物を元の容器に回収して再使用してはならない。廃棄物処理については本SDS第13項を参照。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	時に使用するすべての道具は、接地しておく必要がある。スパークしない工具や防爆器具を使う。適切な換気を行う。
体換気等)	裸火、熱源または発火源の近くで、取り扱ったり、保管したり、開けてはいけない。直射日光に当たらないようにする。取扱中は禁煙。静電気の放電防止策を施す。眼、皮膚、衣服への接触を避ける。産業衛生に気を配る。本SDS第8項で推奨されている個人用保護具を使用すること。
安全取扱い注意事項	強酸化剤。より詳しい情報については第10項を参照。
接触回避	取扱中は禁煙。本物質を取り扱った後、飲食や喫煙をする前に手を洗うなど、常に適切な衛生措置をとる。汚染物質を取り除くために定期的に作業衣と保護具を洗う。
適切な衛生対策	
8. 暴露防止及び保護措置	
安全な保管条件	熱、火花、裸火から離して保管する。直射日光が入らない、涼しく乾燥した場所に貯蔵すること。容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。スプリンクラーのある場所に置く。混雑危険物質 (本SDS第10項を参照) から離して保管すること。
安全な容器包装材料	元の容器に密閉して保管する。
許容濃度 (暴露限界値) 及び管理濃度	含有成分に関して暴露限界は設定されていない。

設備対策

適切な全体換気（換気回数1時間に10回程度）を行わなければならない。換気回数は状況に合わせる。暴露限界値が設定されている場合は、密閉装置、局所排気装置その他の装置により、空气中濃度を暴露限界値以下に保つ。暴露限界値が設定されていない場合も、空气中の濃度を適切な濃度以下に抑える。この製品は、洗眼設備および緊急用シャワーがあるところで扱わなければならない。

保護具

呼吸器の保護具

（ ）用できる場所で）、または許容レベル（暴露限界が確立していない）、また、当技術管理が下回らない場合、推奨マスクを着用しなければならない。

手の保護具

適切な手袋は、手袋の専門業者に推奨してもらってください。

目の保護具

フェイスシールドが望ましい。サイドシールドのついた安全眼鏡（またはゴーグル）を着用する。

不浸透性の衣服を着用する。不浸透性エプロンの使用が望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物質の状態

液体。

形状

液体。

色

透明

臭い

エーテル臭 - 刺激の少ない臭

pH

データなし。

融点・凝固点

-44.3 °C (-47.74 °F) / -45 °C (-49 °F)

沸点、初留点と沸騰範囲

180 - 190 °C (356 - 374 °F) 760.00mm Hg

引火点

82.0 °C (179.6 °F)

燃焼性（固体、ガス）

該当しない。

燃焼又は爆発範囲

燃焼範囲 - 下限(%)

データなし。

燃焼又は爆発範囲 - 上限

データなし。

爆発下限界（%）

データなし。

爆発上限界（%）

データなし。

蒸気圧

0.48 mm Hg 20 °C 20°Cで

蒸気密度

データなし。

比重（相対密度）

0.91 20°Cで

溶解度

データなし。

n-オクタノール / 水分分配係数

0.39

自然発火温度（発火点）

データなし。

分解温度

データなし。

粘度（粘性率）

1.4 cP

粘性温度

20 °C (68 °F)

その他の情報

密度

0.91 g/cm3 20 °C にて推定

絶対粘度

1.09 cP (20 °C (68 °F))

爆発性

爆発物でない。

分子式

C8-H18-O3

分子量

162.23

酸化能力

酸化性でない。

揮発物濃度

100 %

表面張力

35.66 mN/m (-44.3 °C (-47.74 °F))

VOC（重量%）

100 %

10. 安定性及び反応性

反応性	本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。		
化学安定度	通常状態で安定。		
危険有害反応可能性	一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。		
避けるべき条件	加熱、スパーク、裸火、その他の発火源を避ける。引火点を超える温度を避ける。混触危険物質を避ける。		
混触危険物質			
危険有害な分解生成物			

11. 有害性情報

製品		試験結果
急性 経口		
LD50	モルモット	1850 mg/kg
	ラット	4970 mg/kg
経皮 液体		
LD50	ウサギ	6700 µL/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	皮膚刺激。	
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	直接目に接触すると一時的に刺激を起こすことがある。	
呼吸器または皮膚感作性		
呼吸器感作性	呼吸器感作性物質でない。	
皮膚感作性	この製品は、皮膚感作を引き起こすとは思われない。	
生殖細胞変異原性	本製品あるいは製品中に0.1%以上含有する成分に変異原性または遺伝子毒性があることを示すデータはない。	
生殖毒性	この製品は、生殖影響または発生影響を引き起こすとは予想されない。	
特定標的臓器毒性（単回暴露）	分類基準に該当しない。	
特定標的臓器毒性（反復暴露）	分類基準に該当しない。	
吸引性呼吸器有害性	吸引性呼吸器有害性でない。	

12. 環境影響情報

環境影響データ	製品		試験結果
水生 魚類	LC50	Bleak (Alburnus alburnus)	> 10000 mg/l, 96 時間
生態毒性	この製品は環境に有害であるとは分類されていない。しかし、大量の流出や繰り返しの流出が環境に有害な影響を及ぼさないとは限らない。		
残留性/分解性	この製品の分解性についてのデータはない。		
生体蓄積性			
	オクタノール / 水分配係数 log Kow		
	0.39		
土壌中の移動性	データなし		
オゾン層への有害性	データなし		
他の有害影響	その他の環境悪影響（例、オゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は、これらの成分からは期待されません。		

13. 廃棄上の注意

適用され規則に準拠して廃棄しなければならない。

残余廃棄物 現地の規定に従い、処分する。空の容器やライナーには製品の残余物が残っている可能性がある。本物質とその容器は安全な方法で廃棄しなければならない（「廃棄上の注意」参照）。

汚染容器及び包装 製品の残余物が残っているかもしれないので、容器が空になった後もラベルの警告に従う。空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。

地域の廃棄規制 廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。内容物／容器を地域／地方／国／国際規則に従って廃棄すること。自社で排水処理装置を所有していない場合は、全量回収の上産業廃棄物処理票（マニフェスト）を添えて、処理を委託する。

14. 輸送上の注意

IATA

危険物には該当しない。

IMDG

MARPOL73/78条約の附属書II及びIBCコードによるバルク輸送 未確定。

国内規制

国内輸送については15章の規制に従うこと。

緊急時応急措置指針番号

128

15. 適用法令

労働安全衛生法

通知対象物

該当せず。

表示対象物

該当せず。

毒物及び劇物取締法

特定毒物

該当せず。

毒物

該当せず。

劇物

該当せず。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

第一種特定化学物質

該当せず。

第二種特定化学物質

該当せず。

監視化学物質

該当せず。

優先評価化学物質

該当せず。

届出不要物質

該当せず。

化学物質排出把握管理促進法

特定第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

第二種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

船舶安全法・危規則

該当せず。

航空法・施行規則

該当せず。

火薬類取締法

該当せず。

海洋汚染防止法

ジエチレングリコールジエチルエーテル

Z類

ジエチレングリコールジエチルエーテル

Z類

16. その他の情報

引用文献

ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices

HSDB® - Hazardous Substances Data Bank

IARC発がん性評価モノグラフ

National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告

日本化学工業協会 GHS対応ガイドライン、2012年6月

_____Sに基づく化学品の分類方法

_____有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及

び安全データシート (SDS) _____

この安全データシートは、日本工業規格 JIS Z 7252:2012に沿って作成した。安徽立興化工有限公司は、本情報と当社製品、または当社製品と他のメーカーの製品の組み合わせが使用されるあらゆる状況を予測できるわけではありません。製品の処理、保管および処分を行う際に安全な状況を確認する必要があります。_____あり、ユーザーは不適切な使用による損失、傷害、損害または費用に法的責任を負います。_____の情報は、現在入手できる最高の知識と経験に基づき記入されています。
